安全・安心に暮らせるまちへ

11人の議員が聴く！

質問は6月9日、12日、13日の3日間で行われました。
（質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。）

学校の耐震改修は
来年度から7か年計画で実施

山下　勝一　議員（自民緑政会）

❶今後の行政運営の課題について問う。

㋐行政運営に当たり、貴重な資源である職員の意識改革及び向上心を喚起する方策の考え方は。

市長公室長　人材育成方針の早期策定、各種研修制度の整備と研修の重点化、人事評価制度の導入等の取り組みを進める。

㋑事業執行に当たり、集中と選択が求められる時代と認識するがどの様な手段で臨むつもりか。

市長公室長　施策の段階、また事案の発生段階から全庁的、横断的な議論を踏まえ具体化に向けた方向性をまず示すことが重要だと考えている。

❷子育て支援を問う。

㋐河原保育所の建て替え工事の時期や方法、施設内容について尋ねる。

福祉部長　本年5月から仮園舎の設置を進め、19年度末には全体工事を完成させたい。施設の収容定員は180名で、施設内に保育施設の機能と地域子育て支援センターを設置する計画である。

㋑いま民間団体による「子育て支援者ネットワーク」構築の動きがあるがこの動きへの考えは。

福祉部長　地域社会全体で子育て支援を進めていくべきと考え、これらの団体の活動に対して支援を行っていきたい。

㋒府が行っている「地域子育て支援ステーション事業」への市の考えは。

福祉部長　本事業は子育て支援等に有効なものと考え、子育て支援団体への周知を行い、また商工会にも紹介している。

❸各学校の耐震診断を昨年度に済まされたが、診断結果を踏まえた耐震改修工事の実施計画は。

教育部長　学校の耐震補強事業は、児童生徒の安全確保のため最重点事業として取り組む。本年度に田辺東小学校などの基本計画、実施設計等を行う。調査で補強が必要な校舎等については、19年度から7か年を目途に優先度調査のランクをもとに実施していきたい。

耐震補強に取り組む田辺東小学校北校舎

新田辺踏切内　歩行者通路拡幅を
道路整備とあわせ実施

増富　理津子　議員（共産党）

❶介護保険制度見直し後、本市における実態と問題点、今後の対策について。

㋐保険料、利用料の負担が増大、負担軽減の措置を。

福祉部長　低所得者対策がとられているので、市独自の負担軽減は考えていない。

㋑要支援者への訪問介護サービス、デイサービス、介護予防サービスの充実を。

福祉部長　地域包括支援センターで検討し計画を立て対応。

㋒必要な人が介護サービスを受けられる体制、基盤整備を。

福祉部長　高齢者保健福祉計画に基づき、整備と充実を図る。

❷高齢者への負担軽減となる要介護認定者への障害者控除対象者認定と認定書発行について。

福祉部長　本人からの申請に基づいて介護認定の状況などを参考にして認定書を交付している。

❸近鉄新田辺駅及び周辺のバリアフリー化について。

㋐歩行者の安全を確保するため、新田辺駅から田辺高校間の道路拡幅とあわせ近鉄新田辺駅南側踏切の歩行者用通路の拡幅と整備を。

建設部長　道路整備とあわせて、踏切内の歩行者用通路も拡幅する。

㋑多くの市民の強い要望である東口エレベーターの設置を、近鉄任せにせず、市として早急に取り組むべき課題として位置づけ、近鉄と交渉を。

市長　主体は近鉄。可能な限り早くやりたい。安心安全に皆が通れるように、積極的に検討していく。近鉄には、積極かつ果敢に要望していく。

㋒車止めにより、東口へ直線で車椅子が入れない。近鉄にバリアフリー化の指導を。

経済環境部長　違法駐輪の防護柵として設置していると聞いている。早急に近鉄と協議する。

多くの市民が通る新田辺駅南側の踏切

住環境問題について
条例検討の動機づけに

市田　博　議員（一新会）

❶風俗営業関連遊技施設の規制と指導について。松井山手駅周辺には、風俗営業許可の必要な遊技施設は今後つくらないでほしいとの願いが、大住地域12の区長自治会長名により市長に要望があった。今後どのような規制なり指導を行うのか。開発に地元同意が不必要になったため、住民の思いが反映されないことになる。市の考えは。

助役　京田辺市全体の街づくりを考えると、大住全地域の区長・会長さんの思いを反映することは難しいと考えるが、抑止効果につながる地区計画条例等を検討する大きな動機づけとして、幅広い観点から研究する。

❷バス停留所のベンチ設置状況と今後の対策は。

経済環境部長　バス停ベンチは乗降客数の多い箇所から順次設置し一定の評価をいただいている。今後も順次設置を予定している。

❸第二名神と企業誘致は京田辺市において一体的事業と考える必要がある。第二名神の進捗に合わせた企業の誘致策を進めるべきと考えるが、市の取り組み状況は。

建設部長　第二名神高速道路は平成29年3月31日完成予定と明記された。関係する近隣市町で打ち合わせ会議を設置し、具体的な協議や地元との調整に積極的に取り組み対応したい。

市長　本市に企業誘致は必要施策である。前回の手法は難しい。今後、地権者の方々には資産の運用等、有効利用について勉強会を通して的確にアドバイスして行きたい。

❹産業廃棄物の投棄とパトロール状況は。

経済環境部長　パトロールにより投棄については、早期発見・撤去に成果を上げている。城山地区は土地所有者が裁判を起こされ、撤去と土地の明け渡しを求めている。緊急措置として既に26台設置されているが、各地域の利用者の反応は。

経済環境部長　バス停ベンチは乗降客数の多い箇所から順次設置し一定の評価をいただいている。今後も順次設置を予定している。

松井山手地区に開店したパチンコ店

議会日誌

【5月】
8日　議員研修会
12日　幹事会
16日　広報編集特別委員会管外研修（～17日）
19日　建設経済常任委員会
22日　文教福祉常任委員協議会
22日　京都府市議会議長会
26日　総務常任委員協議会
29日　全国市議会議長会
【6月】
1日　山城地区議長連絡協議会
5日　議会運営委員会
9日　本会議〈議案上程〉
12日　本会議〈一般質問〉
13日　本会議〈一般質問〉
15日　本会議〈一般質問〉
16日　総務常任委員会
19日　建設経済常任委員会・協議会
20日　文教福祉常任委員会・協議会
21日　幹事会
26日　議会運営委員会（23日）
28日　本会議〈議案採決〉
29日　建設経済常任委員会管外研修（～29日）
【7月】
2日　福井県あわら市議会視察来庁
5日　建設経済常任委員会（12日）
7日　広報編集特別委員会（13、24日）
10日　総務常任委員協議会
20日　全国都市問題会議（～21日）
24日　議員研修会
（以上主なもの）